



東京女子医科大学学術リポジトリ
<https://twinkle.repo.nii.ac.jp>

チュートリアル課題 医者の不養生

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	チュートリアル課題
巻	2015
号	S6
発行年	2015-10-26
URL	http://doi.org/10.20780/00032578

2015年度 Segment. 6

課 題 No.5

課題名：医者の不養生

課題作成者：眼科学
眼科学
神経内科学

小暮朗子
高村悦子
北川一夫



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

総合病院の外科医である知弘さん（55歳）は、昨夜執刀した手術が長時間に渡り、家に帰ったのは夜中の1時過ぎでした。家族はすでに就寝していたので、入浴後ビールを飲んでベッドに入りました。

いつもの事ですが、深く眠れた満足感もなく朝を迎えました。

奥さんの朝食を知らせる声が階下から聞こえ、知弘さんは眠たい目をこすりながら階段を降ります。ふと、見え方に違和感を感じ、危うく階段を踏み外しそうになりました。

「昨夜も遅かったからなあ、疲れがとれていないなあ。最近老眼も進んでいるし。」

独り言をいいながら、メガネを磨く知弘さんです。

シート2

朝8時からの診察のため、自宅を出るのは6時です。慌てて小走りで駅に向かいます。まだ春なのに外は日差しが強く、駅が見える頃には汗びっしょりです。

「ぎりぎり間に合った。電車が来るまで、あと2分だな。あれ？何だか見え方が変だぞ」

電光掲示板の見え方がいつもと違うようです。

交互に左右の眼を隠して確認するとどうやら左眼の見え方が少しおかしいようです。

シート3

左眼の具合が気になっていた知弘さんですが、毎日忙しく、自分自身が診察を受ける暇也没有せん。
数週後、なんだか見えない部分がますます広がったように感じてきました。
中心もかなり見づらくなり、手術にも支障を来してきました。
遂に眼科に受診し、色々と検査をしてもらいました。

シート4

眼科医は検査の結果をみせながら病気の状態を詳しく説明してくれました

「かなり前から発症していたのでしょう。網膜がむくんです。いくつか治療が必要ですね。」

「手術執刀の予定が詰まっています。何とかありませんか？」

「視力は改善すると思います。ただし、元通りにもどるわけではありませんよ。お忙しいとは思いますが、きちんと治療をしましょう。まずは、、、」

知弘さんは、早速治療を受ける事になりました。痛いのでしょうか？

シート5

硝子体内注射 1 週後、視野にはまだ異常を感じますが、視力は、少し良くなったようです。
「今のところ、仕事には支障が無くなっています。もう心配ないでしょうか？」
「見え方はだいぶ良くなりましたね。でも、来週さらに、レーザー治療が必要です。
また、この病態は再燃する可能性が高いので、定期検査を忘れないように受けて下さい。
生活習慣を整える事も大切です。医者の不養生には気を付けましょう。」
将来の視力を心配し、少し生活を見直そうと思う知弘さんです。